

## ■ 総合型選抜 ※獣医保健看護学科・動物科学科・食品科学科

**専願制**

総合型選抜は獣医保健看護学分野または応用生命科学分野を志し、各学科での勉学を強く志望する者が、自らの意思で出願することが出来ます。書類審査、プレゼンテーション及び口頭試問を通じて、受験生のもつ多面的な能力、意欲・熱意・探求力や個性を評価することにより有能な人材を選抜し、養成することを目的とします。

### ■ 出願資格

次の(1)、(2)の条件を満たす者

#### 〔獣医学部 獣医保健看護学科〕

- (1) 本学を第一志望とし、合格後に入学を確約できる者
- (2) 以下のいずれかの条件を満たす者
  - ① 令和7年4月1日より令和9年3月31日までの間に、高等学校または中等教育学校を卒業した者及び卒業見込の者
  - ② 令和7年4月1日より令和9年3月31日までの間に、文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び修了見込の者

#### 〔応用生命科学部 動物科学科・食品科学科〕

- (1) 本学を第一志望とし、合格後に入学を確約できる者
- (2) 以下のいずれかの条件を満たす者
  - ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込の者
  - ② 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和9年3月修了見込の者
  - ③ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

### ■ 出願書類 [注] 郵送（書類提出期限 必着）

#### 〔獣医学部 獣医保健看護学科〕

- (1) Web 出願票・写真票
- (2) 調査書
- (3) 志望理由書及び活動報告書（本学所定用紙・様式3-1〔獣医保健看護学科用〕）
- (4) 小論文課題（1,000字以内）（本学所定用紙・様式8）※Web出願完了後に閲覧可能です。
- (5) 資格・検定試験等の取得を証明する書類の写し

#### 〔応用生命科学部 動物科学科・食品科学科〕

- (1) Web 出願票・写真票
- (2) 調査書
- (3) 志望理由書（本学所定用紙・様式3-2〔動物科学科用〕、様式3-3〔食品科学科用〕）
- (4) 資格・検定試験等の取得を証する書類の写し（任意）

※ 調査書が発行できない場合の詳細は、P.38をご確認ください。

### ■ 入学検定料

35,000 円

## ■選考方法

### 〔獣医学部 獣医保健看護学科〕

以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「探求力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する。

- ・ **（一次選考）書類審査**…「調査書」「志望理由書」「活動報告書」「小論文課題」  
「調査書」に記載の単位修得状況及び全体の学習成績の状況並びに課外活動・資格取得状況や「志望理由書」「活動報告書」「小論文課題」の記載内容に基づき入学志願者の能力・意欲・適性等を評価する。  
※ 活動報告書は、志願者が学内外問わず実社会や実生活から問いを見出し、課題を設定し、主体的に取り組んだ活動について説明する書類であり、志願者の探究過程を評価するための資料として活用されます。高等学校における「総合的な探究の時間」で行った活動等も含まれます。
- ・ **（二次選考）プレゼンテーション及び口頭試問** ※一次選考合格者のみ  
5分間のプレゼンテーション及び10分間程度の口頭試問を行う。発表内容は、活動報告書に記載の内容の一つとする。なお、口頭試問では、志望動機の的確性、最近の生物科学の動向に関する認識度や理科に関する基礎学力（知識・技能）、質問に対して自らの言葉で理解し、自らの考えを簡潔に伝える能力（思考力・判断力・表現力）、自ら学び、考え、意欲的に興味・関心のあることに取り組む姿勢や物事に柔軟に対応し周りの人々と協働して円滑に集団生活を行う態度（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）、生命倫理と倫理観や問題意識、アドミッションポリシーの認識度等を評価する。  
※ 活動に関する発表内容について、志願者が見出した問いや、立てた課題、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現等の一連を評価します。  
※ 発表資料については、A4用紙8枚以内で3部用意し、当日持参してください。当日はボードと磁石を用意します。1部を発表用としてボードに貼り、2部は面接担当者に渡してください。電子機器を含む装置の使用はできません。  
※ 理科に関する基礎学力については、高等学校の生物基礎の教科書に記載されている程度の内容について試問します。

### 〔応用生命科学部 動物科学科〕

以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する。

- ・ **書類審査**…「調査書」「志望理由書／発表内容要旨」  
「調査書」に記載の単位修得状況及び全体の学習成績の状況並びに課外活動・資格取得状況や「志望理由書／発表内容要旨」の記載内容に基づき入学志願者の能力・意欲・適性等を評価する。
- ・ **プレゼンテーション及び口頭試問**  
5分間のプレゼンテーション及び10分間程度の口頭試問を行う。発表内容は、下の①か②どちらかの内容とその内容に関連づけた「本学科への志望動機」とする。なお、口頭試問では、志望動機の的確性、最近の生物科学の動向に関する認識度や理科に関する基礎学力（知識・技能）、質問に対して自らの言葉で理解し、自らの考えを簡潔に伝える能力（思考力・判断力・表現力）、自ら学び、考え、意欲的に興味・関心のあることに取り組む姿勢や物事に柔軟に対応し周りの人々と協働して円滑に集団生活を行う態度（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）、生命倫理と倫理観や問題意識、アドミッションポリシーの認識度等を評価する。  
① 高校で行った研究（SSHでの課題、農業高校等での卒業研究、科学部等での活動等）について  
② 高校で履修した生物または化学もしくは農業関連科目から1つを選択し、これらの学習で特に興味を持った項目について  
※ 発表資料については、A4用紙10枚以内で3部用意し、当日持参してください。当日はボード

と磁石を用意します。1部を発表用としてボードに貼り、2部は面接担当者に渡してください。電子機器を含む装置の使用はできません。

※ 理科に関する基礎学力については、高等学校の生物基礎の教科書に記載されている程度の内容について試問します。

### 〔応用生命科学部 食品科学科〕

以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する。

#### ・書類審査…「調査書」「志望理由書／自己PR書」

「調査書」に記載の単位修得状況及び全体の学習成績の状況並びに課外活動・資格取得状況や「志望理由書／自己PR書」の記載内容に基づき入学志願者の能力・意欲・適性等を評価する。

#### ・プレゼンテーション及び口頭試問

3分間程度のプレゼンテーション及び10分間程度の口頭試問を行う。発表内容は、下の①か②どちらかの内容と「本学科への志望動機」とする。なお、口頭試問では、志望動機の的確性、最近の生物科学の動向に関する認識度や理科に関する基礎学力（知識・技能）、質問に対して自らの言葉で理解し、自らの考えを簡潔に伝える能力（思考力・判断力・表現力）、自ら学び、考え、意欲的に興味・関心のあることに取り組む姿勢や物事に柔軟に対応し周りの人々と協働して円滑に集団生活を行う態度（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）、生命倫理と倫理観や問題意識、アドミッションポリシーの認識度等を評価する。

① 高校で行った研究（SSHでの課題、農業高校等での卒業研究、科学部等での活動）について

② 最近あなたが関心を持った食品に関連するニュースについて、その理由とあなたの考え

※ ①または②に関する参考資料（ご自身用）の持ち込み可。

※ 理科に関する基礎学力については、高等学校の生物基礎または化学基礎の教科書に記載されている程度の内容について試問します。

※ 獣医保健看護学科、動物科学科、食品科学科では、書類審査において資格・検定試験等の結果を加点し、合否判定に利用します。

（実用英語技能検定、GTEC、TOEIC、TOEFL iBT、IELTS、TEAP、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報システム試験、情報活用試験、国際科学オリンピック等の結果、アグリマイスター顕彰制度 等）

### ■ 試験時間割

| 試験区分       | 試験内容            | 集合時間  | 開始時間  |
|------------|-----------------|-------|-------|
| 第1回<br>第2回 | プレゼンテーション及び口頭試問 | 9:50  | 10:00 |
| 第3回        | プレゼンテーション及び口頭試問 | 15:20 | 15:30 |

※ 変更がある場合は、各試験区分の受験票でお知らせします。

※ 獣医保健看護学科については、第1回かつ一次選考合格者のみ実施します。